

新庄市熱中症対策アクションプラン（概要版）

令和6年8月
環境課

1. 目的

新庄市熱中症対策アクションプランは、熱中症対策の具体的な施策を定め、本市の自然的社会的条件に応じた熱中症対策を推進することを目的とします。市民・事業者・行政が一体となって熱中症予防行動を推進することで、熱中症から市民の生命・健康を守り、安全・安心なまちづくりを進めます。

2. 目標

熱中症死亡者数ゼロ 救急搬送人員の半減

3. 推進体制

全庁的な対応とするため、熱中症対策会議により、各課が連携し、取組を推進します。

4. 熱中症対策の具体的な取組

多くの取り組みのなかでも以下の4つのプロジェクトを重点に熱中症予防行動を推進します。

重点プロジェクト1

家庭用冷房機（エアコン）新規購入事業補助金

熱中症対策のため、住民税非課税世帯などの高齢者・障がい世帯や子育て世帯などで、自宅にエアコンが設置されていない世帯が、新規設置する場合の購入費を1台まで補助します。

なお、この要件を満たす世帯で高校3年生までの子を持つ子育て世帯については、既にエアコンを保有していても子供部屋などへの設置であれば補助対象とします。（上限5万円 対象経費の2／3補助）（環境課）



重点プロジェクト2

学校等現場における熱中症対策

「新庄市立小中義務教育学校 熱中症対策ガイドライン」を活用し、厚さ指数を計測した上で、活動の可否や方法を判断したり、予防措置や発生時の対応について具体的に示したりすることで、学校の教育現場における熱中症対策の強化を図ります。（学校教育課）
保育所、幼稚園等においても、学校における熱中症対策ガイドラインを参考に、適切な水分補給や活動場所の選定など、熱中症事故の防止について適切に対応していきます。（子育て推進課）

重点プロジェクト3

イベント時の熱中症対策

環境省の「夏季のイベントにおける熱中症対

策ガイドライン」を活用し、夏季に人が多く集まるイベントの開催時期や時間等を検討するなど、主催者等によるイベント時の熱中症対策の強化徹底を図ります。（各課）

新庄まつりの熱中症対策として、会場内や運行経路等にテント等で日陰をつくるほか、散水や微細ミストの噴霧による冷却を行うなど、新庄まつり実行委員会と連携して対策強化を図ります。（商工観光課）

重点プロジェクト4

クーリングシェルトアの指定

・市施設 10施設

市役所本庁舎（市民課ロビー）、山屋セミナーハウス、萩野地区公民館、八向地区公民館

※指定管理者が管理する市民プラザ、図書館、わくわく新庄、文化会館、雪の里情報館を順次指定予定

・民間施設 目標10施設

市内の店舗や事務所など民間事業者に協力を依頼し、クーリングシェルトアの面的な展開を目指します。特に高齢者が立ち寄る店舗や児童の通学路付近の店舗などに協力を依頼します。（薬局、スーパー、コンビニエンスストア、ドラッグストア、ホームセンターなど）（環境課）